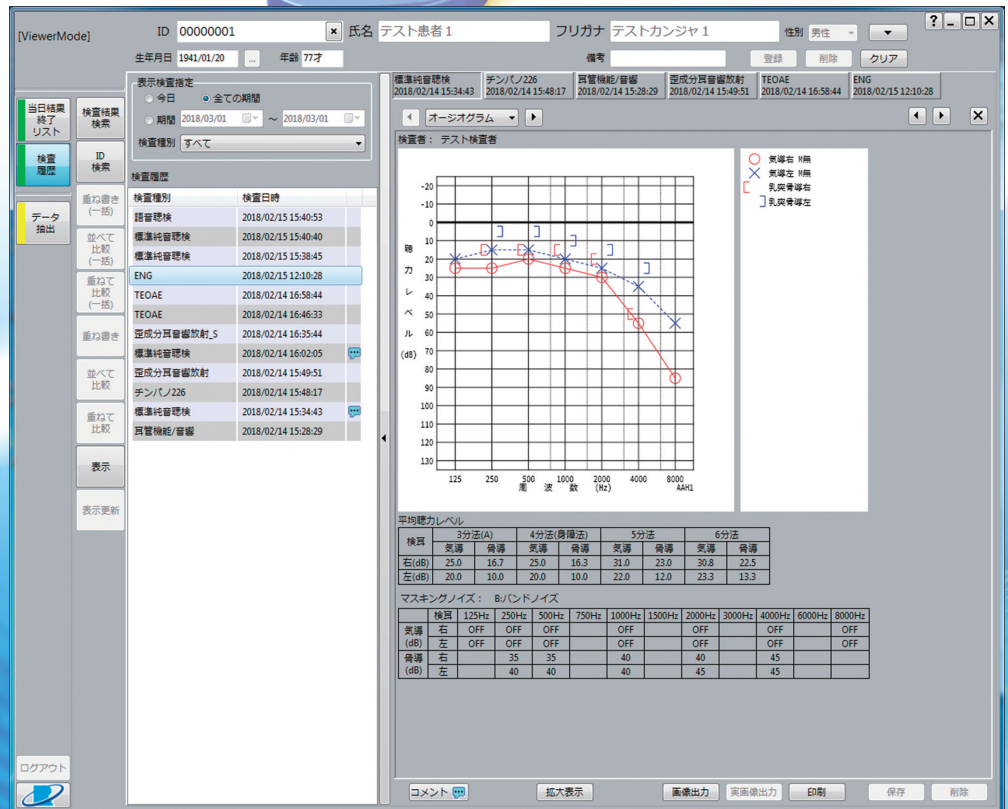
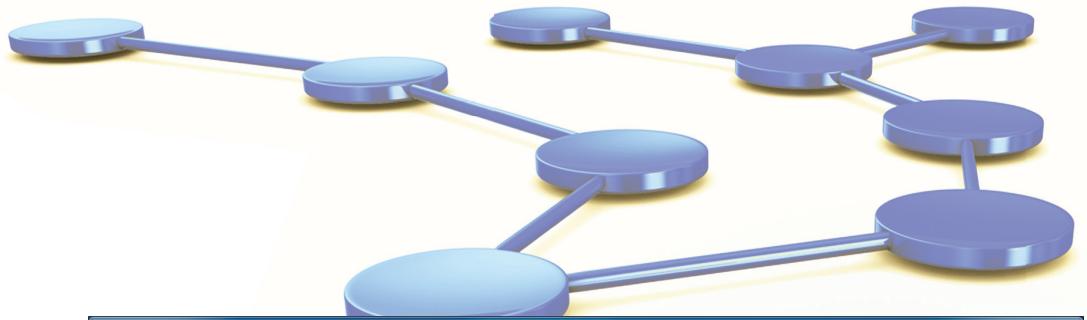




聴覚検査結果支援システム メディレポ[®] MediRepo

本ソフトウェアは、当社製医用検査機器の検査結果を院内情報システムへ送信するソフトウェアです。

院内のシステム規模に柔軟に対応します。



オーダ情報、患者情報、
検査データを
一元管理

見やすく使いやすい
画面レイアウト

閲覧に特化した
『ビューアモード』を搭載

The screenshot displays a medical information system interface. The top window shows a list of hearing test orders for a patient named 'テスト患者3' (Test Patient 3). The table below summarizes the data shown in the screenshot:

付録	検査予定日時	受付日時	オーダー番号	検査項目名	被験者ID	氏名	性別	年齢	コメント
検査済	2018/02/15 13:11:46	2018/02/15 13:11:46	20180215131146	標準純音聴力検査 語音聴力検査	00000001	テスト患者1	男性	77才	
検査済	2018/02/15 13:32:47	2018/02/15 13:32:47	20180215133247	デンパノメトリー(226Hz)	00000002	テスト患者2	女性	45才	
検査中	2018/02/15 14:47:36	2018/02/15 14:47:36	20180215144736	標準純音聴力検査	00000003	テスト患者3	男性	7才	
検査中	2018/02/15 14:49:01	2018/02/15 14:49:01	20180215144901	デンパノメトリー(226Hz) レフレックス検査(AUTO)	00000003	テスト患者3	男性	7才	中風後

The bottom window shows a detailed test report for '山田太郎' (Yamada Taro), born 2017/01/01, aged 10 months. The report includes a table for the hearing test results:

検査方法	検査状態
オーダ一覧	検査
オーダ詳細	スキナ
検査結果選択	台紙印刷
レポート送信	DPOAE 検査者登録
検査不能	検査不能
検査履歴	検査履歴
DPOAE 検査者一覧	DPOAE 検査者一覧
ER-60 検査結果変更	ER-60 検査結果変更
データ抽出	データ抽出

The report also features a handwritten section with the title 'ことばのきこえ方検査用紙D1' and a grid for recording results. The patient's name '山田太郎' and age '20' are written in the grid. The test date is '2017年11月27日検査'. The results section shows '検査した耳 右' (Right ear tested) and '診断 感音性難聴' (Diagnosis: Sensorineural hearing loss). The hearing ability is recorded as '80' dB and '80%'.

より見やすく・より使いやすく

- オーダ情報、患者情報、検査データを1つのソフトウェアで一元管理することが可能。
- 「オーダ情報 連携ソフトウェア」1ライセンスの利用により、5台までのシステムでオーダ情報連携が可能。
- 「進む」ボタンを搭載。クリックするだけで、順次、画面展開されレポート送信まで可能。
- 見やすい画面レイアウトとレポートフォーマットを採用。
- 医師による検査結果の閲覧に特化した「ビューアモード」を搭載。
- 端末ごとに、表示する検査項目の設定が可能。
- 検査結果の「重ね書き」「並べて比較」なども、オーダに紐付けて上位システムに送信可能。
- スキャンした画像も、検査結果として患者IDに紐付けてデータベースに保存可能。

ユーザーの要望に合わせた最適なシステムを提供

ライセンスの利用により機能の拡張が可能。検査機器の追加やシステム規模の変更への対応も容易です。

LAN 接続で操作がより快適に

中継用 PC を使用することなく検査結果を自動的に保存できます。さらに「オーダ情報 連携ソフトウェア」の利用により、検査結果の選択、レポート送信が快適に行えます。

ライセンスとその機能

本ソフトウェアは特定の機能に対してライセンスが割り当てられています。ライセンスを利用することで、それぞれの機能を使用することが可能となり、システム規模の変更にも容易に対応できます。

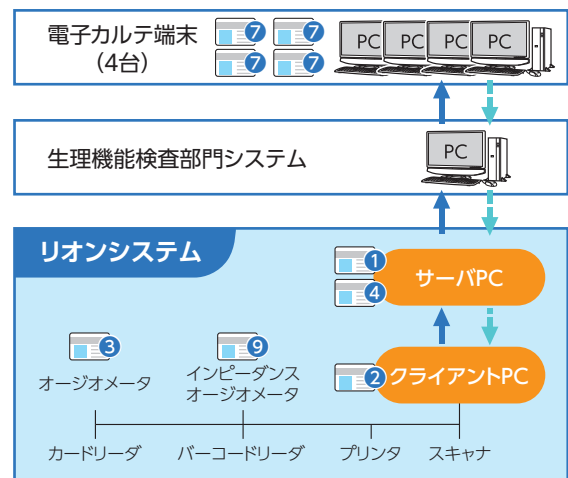
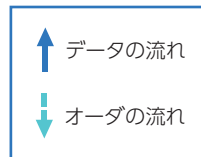
支援システム 聴覚検査結果システム	①	サーバ/システム ライセンス	本ソフトウェアのライセンス	⑥	結果画像 出力ソフトウェア	画像出力連携およびSS-MIX拡張 ストレージを行うためのライセンス
	②	閲覧端末 接続ライセンス	クライアントプログラムを使用する ためのライセンス(閲覧端末1台)	⑦	閲覧端末 追加ライセンス	「閲覧端末 接続ライセンス」と同様
	③	検査機器 接続ライセンス	検査機器からデータを受信する ためのライセンス(検査機器1台)	⑧	検査機器 追加ライセンス A	「検査機器 接続ライセンス」と同様 同種の機器を追加する場合
	④	オーダ情報 連携ソフトウェア	オーダ情報連携を 使用するためのライセンス	⑨	検査機器 追加ライセンス B	「検査機器 接続ライセンス」と同様 異種の機器を追加する場合
	⑤	患者情報 受信ソフトウェア	ID 情報連携を行うための ライセンス			

導入例 1 オーダ情報連携および電子カルテ端末からデータベースを直接参照する場合

リオシステム (右図) は生理機能検査部門システムを経由して電子カルテシステムとオーダ情報連携*1 をします。オーダ情報連携により、患者情報 (ID、氏名、年齢など) と検査依頼情報を取得し、検査結果画像を送信することが可能となります。

また、電子カルテ端末に本ソフトウェアをインストール*2 することにより、特別な連携をとらず、データベースを直接参照することもできます。

- *1 別途、お打ち合わせが必要となります。
- *2 上位システムの許可が必要となります。

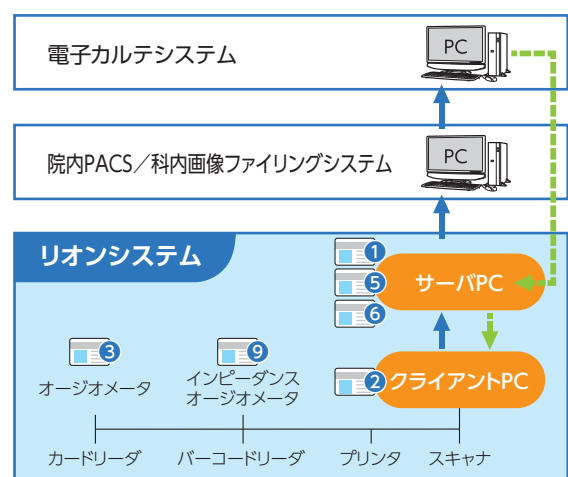
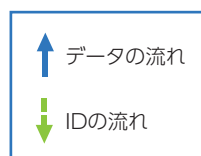


導入例 2 院内PACS/科内画像ファイリングシステムのデータを参照、ID情報連携を行う場合

リオシステム (右図) から院内 PACS や科内画像ファイリングシステムへ聴覚検査の結果画像を送信することができます。*

電子カルテシステムとの連携は院内 PACS や科内画像ファイリングシステムから行います。また、ID 情報連携により、患者情報 (ID、氏名、年齢など) の取得が可能となります。*

- * 別途、お打ち合わせが必要となります。



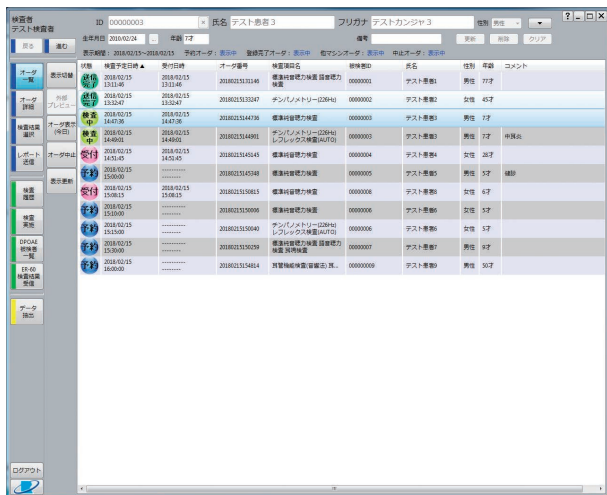
導入例 3 院内情報システムとは接続しない場合

リオシステムは院内情報システムと接続せずに、単独で使用することも可能です。その後、院内情報システムに接続した場合、これまでに蓄積された検査データは、複数の電子カルテ端末で閲覧することが可能となります。*

- * 「閲覧端末 追加ライセンス」を利用の場合。

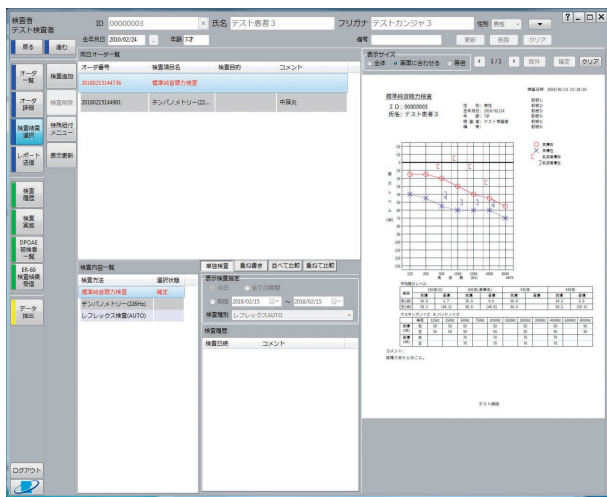
作業効率が向上し、検者の負荷や被検者の待ち時間による負担を軽減できます。

オーダーの一覧画面



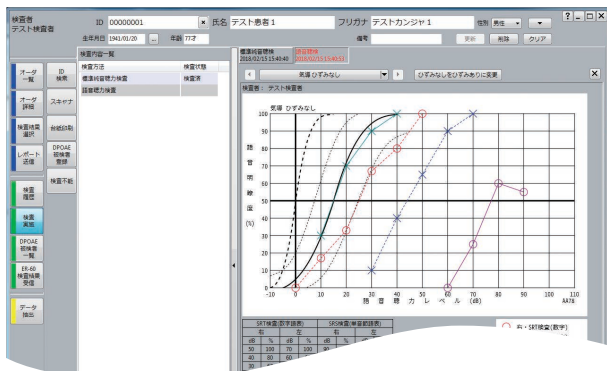
- 予約状況や送信完了したオーダー情報を表示できます。
- 予約、受付、送信完了などの状態を確認できます。
- 送信済みの検査結果をプレビューすることができます。

検査結果選択画面



- 同日に受け取ったオーダーの一覧が表示されます。検査オーダー情報が複数の場合でも確認、検査結果の紐付けがまとめて行えます。
- 検査結果の「重ね書き」、「並べて比較」など、特殊なレポートも紐付けることができます。
- 検査結果の紐付け状態が一目で確認でき、任意の検査内容を選択することで、プレビュー欄に検査結果が表示されます。

検査実施画面



- スキャナ画像も、検査結果としてデータベースに保存することが可能です。
- RS-232-Cで接続した検査機器からデータを受信すると、プレビュー欄に検査結果が表示されます。
- ことばのきこえ方検査用紙など各種の回答用紙、記録用紙の印刷が可能です。

オーダー情報連携機能

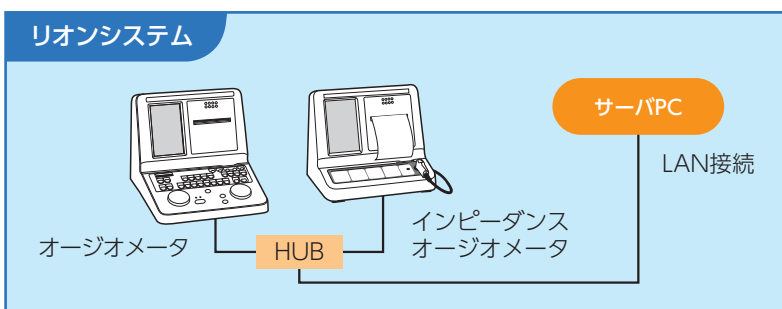
オーダー一覧画面の被検者リストで、該当の被検者をクリックすると、その後は「進む」ボタンのみで、次々と画面展開され、レポート送信までが容易に行えます。

オーダー一覧画面

オーダー詳細画面

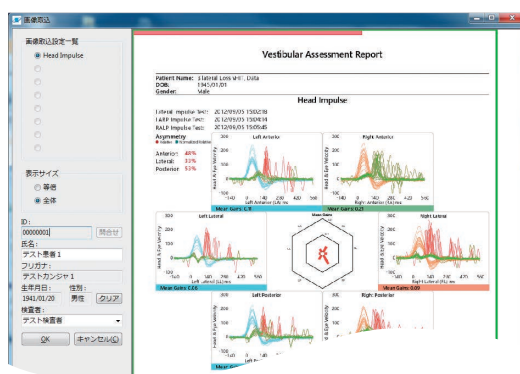
レポート送信

LAN対応機器との接続



LAN対応の検査機器は、中継用PCを介さずに、直接、データベースに検査データを自動保存することが可能です。また、「オーダー情報連携ソフトウェア」を利用することで、検査結果の選択・レポート送信が容易に行えます。

画像ファイルコピープログラム



PCで動作する検査機器に本ソフトウェアをインストールすることにより、検査結果画面のキャプチャを患者IDに紐付け、検査結果としてデータベースに保存することが可能です。

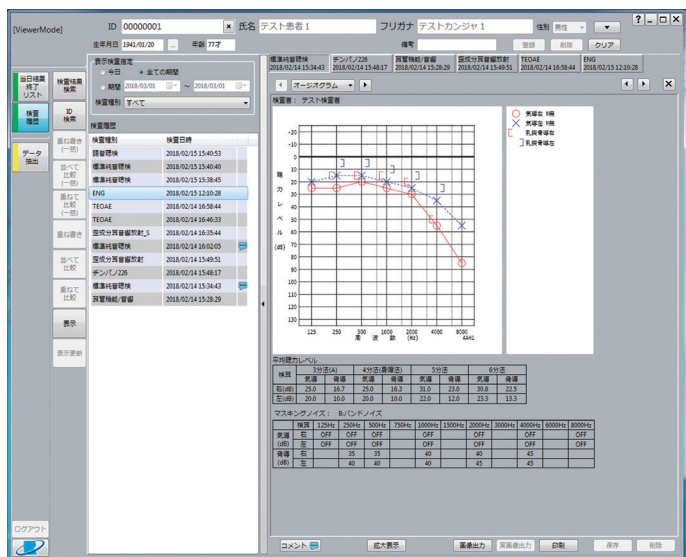
当社のさまざまな医用検査機器から出力された検査結果を閲覧することが可能です。

ビューアモード

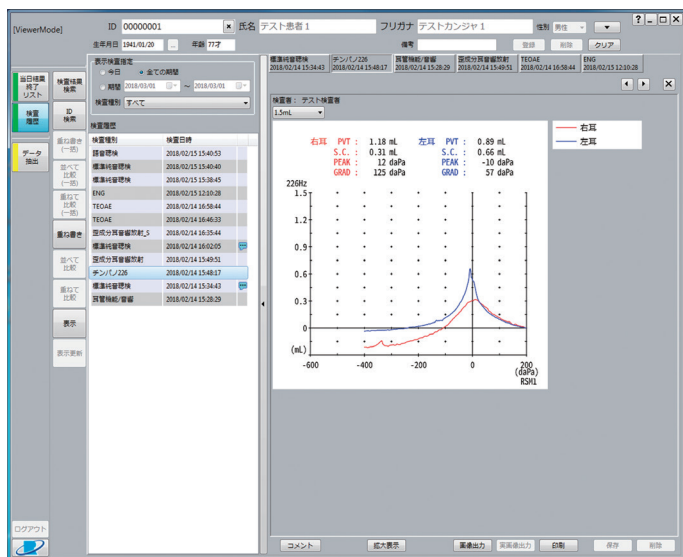


- 検査結果の閲覧に必要なボタンのみを画面に配置することにより、直感的な操作を可能にしました。
- ビューアモード(閲覧専用の機能)では、当日に終了した検査の一覧がリアルタイムで更新され、検査の状況が一目でわかります。

検査履歴画面



標準純音聴力検査のプレビュー



チンパンメトリーのプレビュー

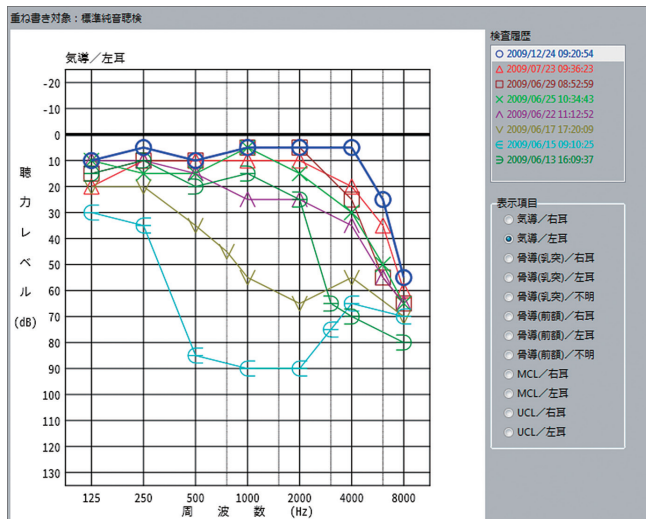
データ抽出機能

- 規定のフォーマットでテキストデータとして出力できます。*
*出力できる検査項目には、制限があります。
- オーディオグラムの周波数ごとの聴力レベル、検査種別、年齢、性別、登録された診断名、備考などから抽出条件を設定し、条件にあてはまる検索結果を抽出できます。

重ね書き・重ねて比較・並べて比較

一括表示機能により、ボタン1つ*1で複数の検査結果を素早く表示できます。
また、表示されたデータは、画像出力*2、印刷にも対応します。

*1 検査結果は検査履歴欄の上から順に自動で選択されます。 *2 「オーダ情報 連携ソフトウェア」を利用の場合。

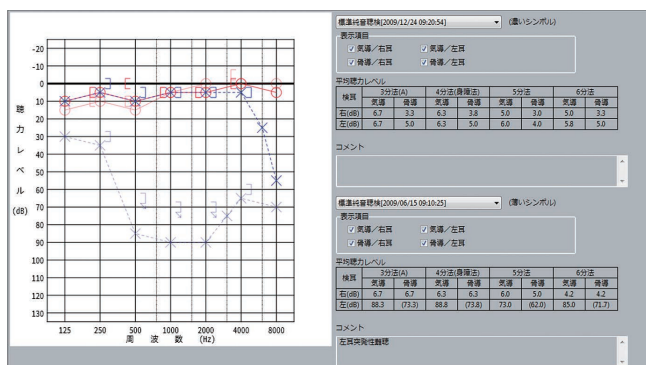


重ね書き*3

■ 従来の標準純音聴力検査だけでなく、音場聴力検査やCOR検査などにも対応することで、補聴効果の経時的な変化の確認が可能です。

■ 刺激側、刺激音(気導音、骨導音)ごとの表示ができ、簡便に比較ができます。

*3 最大8件まで表示可能。標準純音聴力検査、音場閾値検査、COR検査、遊戯聴力検査、チンパノメトリー(226/1000Hz)に対応しています。

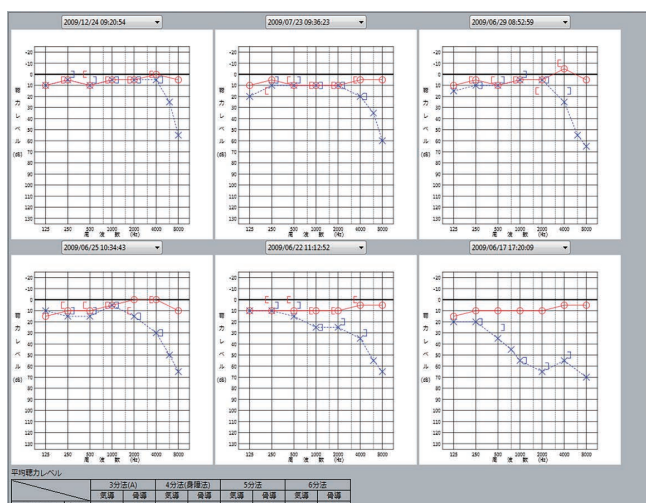


重ねて比較*4

■ 過去の検査結果との比較を容易にし、術前術後の比較などに貢献します。

■ 刺激側、刺激音(気導音、骨導音)ごとの表示ができ、簡便に比較ができます。

*4 最大2件まで表示可能。標準純音聴力検査、音場閾値検査、COR検査、遊戯聴力検査に対応しています。



並べて比較*5

■ 検査結果用紙を並べる感覚で比較することが可能です。

*5 最大6件まで表示可能。標準純音聴力検査のみ対応しています。

保守サポート

- 一定の費用で年間の保守を承ります。そのため、突発的なトラブルに伴う想定外の出費を抑えることができます。
- 代替機一式をご用意しているため、トラブルに素早く対応します。
- 費用につきましては、別途お見積もりします。

聴覚検査結果支援システム

メディレポ MediRepo

仕様

コンピュータの仕様

対応OS:

Microsoft Windows 7 Professional(32 bit/64 bit)
Microsoft Windows 8.1 Pro(32 bit/64 bit)
Microsoft Windows 10 Pro(64 bit)
Microsoft Windows 10 Enterprise(LTSB)(64 bit)

メモリ: 4GB 以上

ハードディスク: 80GB 以上

※画像データを取り扱う場合は、容量に十分な余裕があるハードディスクが必要です。

詳しくは販売店または当社営業部にお問い合わせください。

バックアップ装置: 使用するOSに対応した大容量記憶装置(DVD-RAMドライブなど)

画面解像度: 1280 × 1024 ドット以上

ネットワーク: 100BASE-TX 規格に対応したネットワークインタフェース

RS-232-C ポート:

接続する医用検査機器及びバーコードリーダー/カードリーダーの数を満たすこと

USB ポート: 接続する外部機器(プリンタ等)及びバーコードリーダー/

カードリーダーの数を満たすこと

主な機能^{*1}

患者情報の登録、閲覧:

患者情報の入力、登録および閲覧が可能

検査結果の受信(RS-232-C/LAN):

検査機器から検査結果を受信し、患者情報と紐付けて、専用データベースに保存することが可能

検査履歴の閲覧: データベースに保存した検査結果を閲覧することが可能

オーダ情報の表示:

上位システムから受信したオーダを、一覧で表示することが可能

オーダと検査結果の紐付け及びレポート送信:

オーダに検査結果を紐付けて、上位システムへ送信することが可能

画像ファイルの出力:

データベースに保存した検査結果を画像データ(BMP、JPEG、PNG形式)として出力することが可能

患者情報連携:

上位システムから患者情報を受信することが可能

データ抽出:

検査結果として保存したデータの中から条件に一致した検査結果を抽出し、その検査結果をテキストデータとして出力することが可能

*Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

*本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。

接続可能な検査機器

オーディオメータ

接続可能機種: AA-H1、AA-M1A、AA-M1B、AA-M1C、AA-76、AA-78、AA-75、AA-74、AA-79S、AA-79

接続方法: RS-232-C、LAN^{*2}

インピーダンスオーディオメータ

接続可能機種: RS-H1、RS-M1、RS-41、RS-22、RS-33、RS-21

接続方法: RS-232-C、LAN^{*3}

耳音響放射検査装置

接続可能機種: ER-60、ILO292-USB

接続方法:

ER-60: USB ポートに赤外線アダプタ(ER-60-S24)を接続し、赤外線通信を使用

ILO292-USB: LAN(画像連携)

耳管機能検査装置

接続可能機種: JK-05A

接続方法: RS-232-C

眼振計解析システム

接続可能機種: NY-50S

接続方法: LAN(画像連携)

その他

接続可能機種: Audera、Integrity V500、ICS Impulse

接続方法: LAN(画像連携)

※1 機能を使用するためには、対応するライセンスを必要数ご購入いただく必要があります。

※2 AA-H1、AA-M1A、AA-M1B、AA-M1C のみ

※3 RS-H1、RS-M1 のみ

別途提供

リオネット紹介状発行システム

- 補聴器適合に関する紹介状作成を簡便に行えます。
- メディレポとの連携により、オーディオグラムを重ねて表示することができます。
- 紹介状の発行にはウェブブラウザを利用するため、クライアントPCの性能に依存しません。

※詳細は当社営業部へお問い合わせください。



本社・営業部 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41
TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441

東京営業所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5(新宿農協会館)
TEL:03-6276-1433 FAX:03-6276-1425

仙台営業所 〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13
TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535

西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(横山ビル)
TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111

東日本リオン(株) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2
TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885

東海リオン(株) 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル)
TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734

九州リオン(株) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-18
TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

www.rion.co.jp

お問い合わせ・ご相談は・・・